

# 2025 年 度 入 学 試 験 問 題

## 数 学

(試験時間 16:35～17:35 60分)

1. この問題冊子が、出願時に選択した科目のものであることを確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、記述解答用紙のみです。
3. 解答は、必ず**解答欄の枠内に記入**してください。解答欄以外に記入した解答はすべて無効となります。特に、採点欄に解答を記入しないよう、注意してください。
4. 解答は、**HB**の鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。
5. 解答用紙を折り曲げたり、切り離したり、汚したりしないでください。
6. 解答用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。未記入や記入ミスがあった場合は、当該科目の解答は無効になります。



(設問は 2 ページより始まる)

I 数列  $\{a_n\}$  を, 条件  $a_1 = 1$  と漸化式

$$a_{n+1} = (n+1)a_n + (n-1)! \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

によって定める。ただし,  $0! = 1$  である。また, 数列  $\{b_n\}$  を

$$b_n = \frac{a_n}{n!}$$

で定める。このとき, 以下の問いに答えよ。(40 点)

- (1)  $b_1, b_2, b_3$  を求めよ。答えのみ記せばよい。
- (2)  $\{b_n\}$  の満たすべき漸化式を求めよ。
- (3)  $\{b_n\}$  の一般項を求め,  $\{a_n\}$  の一般項を求めよ。
- (4)  $n$  を自然数とする。次の等式を証明せよ。

$$\sum_{k=1}^n 2^{k-1} a_k = 2^n n! - 1$$

(設問は次のページにつづく)

II 座標平面において、円  $x^2 + (y - 2)^2 = 2$  を  $C$  とし、 $C$  の  $x \leq 1$  の部分を  $C_1$  とする。また、 $m, n$  を実数とする。以下の問いに答えよ。(30 点)

- (1) 直線  $y = mx + n$  が円  $C$  に接するとき、 $m, n$  の間に成り立つ関係式を求めよ。
- (2) 直線  $y = -\sqrt{2}x + n$  と  $C_1$  が少なくとも 1 つの共有点をもつような  $n$  の値の範囲を求めよ。
- (3) 直線  $y = mx + 3m + 1$  と  $C_1$  が異なる 2 つの共有点をもつような  $m$  の値の範囲を求めよ。

(設問は次のページにつづく)

III  $a$  を実数とする。関数  $y = x^3 - ax + 1$  のグラフを  $C$  とし、 $C$  の点  $P$  における接線  $\ell$  が、 $P$  以外の点  $Q$  で  $C$  と交わるとする。また、点  $P$  の  $x$  座標を  $t$  とおく。以下の問いに答えよ。(30 点)

(1) 点  $Q$  の  $x$  座標を  $t$  で表せ。

以下では、点  $Q$  における  $C$  の接線と  $\ell$  が直交するものとする。このとき、

(2)  $t$  の満たすべき方程式を求めよ。

(3) (2) の方程式が実数解をもつための  $a$  の条件を求めよ。



(以下計算用紙)

(計算用紙)

(計算用紙)

(計算用紙)

(計算用紙)

(計算用紙)

(計算用紙)

